

評価担当者	課名	氏名	内線
	高齢者支援課	田中 美智子	1150

コード	I-3-8	施策名	介護保険制度の円滑な運営
施策の方針	高齢者がいきいきと安心して生活する		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
施策の目的	高齢者が要介護状態や認知症になっても、「在宅サービスの充実」「介護予防の推進」「認知症対策の拡充」「介護・医療の連携」などを包括的に結び付けることによって、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまちづくりを目指します。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の円滑な運営を図り、状態に応じた適切なサービスを提供します。 介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)を始めとする地域支援事業の円滑な運営を図ります。 臼杵市医師会及び大分大学医学部と連携し認知症対策を推進します。 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標 上段:当初 下段:現在	
			単位	H26	H27	H28	H29	H30		
元気高齢者数		介護保険認定率が16.9%であり、今後高齢者が増加する中での割合を維持することを目標とします。	目標						11,995	
			実績	人	11,791	12,260	12,213	12,252		12,500
			達成率	%	-	104.0%	103.1%	99.6%		
要介護者(要介護1~5)の認定率		65歳以上人口における要介護1~5の方の割合	目標	%		12.2	12.5	13.0	13.4	13.7
			実績	%	12.2	11.8	11.8	11.6		
			達成率	%	-	103.4%	105.9%	112.1%		
生活支援コーディネーター育成数		旧小学校区(地域振興協議会)単位の育成を目指します。	目標	人		6	10	11	12	13
			実績	人	0	6	5	4		
			達成率	%	-	100.0%	50.0%	36.4%		
高齢者サロンへ行く人数		高齢者サロン登録者実人数	目標	人		1,100	1,150	1,200	1,250	1,000
			実績	人	480	1,138	1,151	1,193		1,300
			達成率	%	-	103.5%	100.1%	99.4%		
○ 高齢者サロン活動実施箇所数		高齢者サロン設置箇所数	目標	箇所		50	60	70	80	100
			実績	箇所	36	41	47	59		
			達成率	%	-	82.0%	78.3%	84.3%		
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
指標の分析	高齢化率が3年後には40%を超えることが予測されており、今後益々高齢者が増える中、介護予防事業を強化し元気高齢者を増やしていく取組みは重要です。その一つが高齢者サロン活動の支援であり、年度目標には達していませんが、年々設置地区も増加しています。サロンの立ち上げにあたっては、リーダー不足や拠点選びが難しいという声もきかれます。地域の実情を把握したうえで、今後も未実施地区での立上げを積極的に推進していく必要があります。									

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果(H29調査)	維持領域	2.53	1.62	
市民意識調査結果分析	<p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とも高く、「維持領域」に位置しており、取り組みの維持・継続が望まれています。</p> <p>・平成29年度実施のアンケート結果では、特に意見はなかったが、「必要度」が0.11ポイント「満足度」は0.08ポイント上がっており、介護保険制度への必要性を市民が感じており、市の施策に対してある程度満足が得られており維持・継続が望まれています。</p>			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	<p>・平成30年度からは、第7期介護保険事業計画で定めた施策が実施され、地域包括ケアシステムの深化・推進のため、地域包括支援センターの機能を中心に、医師会や関係機関と連携して、地域での生活支援の体制整備や認知症施策、在宅医療介護連携を進めていく必要があります。</p> <p>・介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営を図るとともに、地域で行う支援や高齢者が担い手となる支援など、サービスの多様化を図る必要があります。</p>
-------------	---

＜施策を構成する主な事務事業一覧表＞

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費（単位：千円）			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1 介護保険給付事業	要支援・要介護者が利用した介護サービスに対する保険給付をします。	高齢者支援課	○	3,757,547	3,819,746	4,030,661	継続		
2 地域包括支援センター事業	高齢者の総合相談、権利擁護等を臼杵市医師会へ委託により実施します。	高齢者支援課	○	58,192	65,280	70,030	継続		
3 介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）	予防給付から地域支援事業へ移行された通所介護及び訪問介護サービスを行います。	高齢者支援課	○	151,269	162,349	178,018	重点継続		
4 地域介護予防活動支援事業	地域振興協議会等へ委託により介護予防事業を実施します。	高齢者支援課	○	3,020	3,420	4,320	継続		
5 高齢者サロン活動支援事業	地区公民館等で、運動や体操などを行い介護予防につながるア活動を支援します。	高齢者支援課	○	2,830	2,737	3,811	継続		
6 生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置等により、高齢者が地域で出来るだけ長く生活するために必要なサービスを創出する。	高齢者支援課	○	3,860	4,879	7,200	重点継続		
7 在宅医療介護連携推進事業	在宅医療と介護サービスを一体的に提供し、人生の最期まで住み慣れた地域で生活できるよう支援する。	保険健康課	○	4,879	4,778	4,734	重点継続		
8									
9									
10									
合計				3,981,597	4,063,189	4,298,774			

＜施策の今後の展開 ～担当課長評価＞

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の基本理念である自立支援・重度化防止にむけた事業を進め、安定した運営に努めます。 新総合事業の円滑な運営に努めながら、多様なサービスの創設について検討する必要があります。 高齢者が地域でいつまでも安心して暮らし続けられるよう、包括支援センターに「認知症地域支援推進員」や「生活支援コーディネーター」を配置するとともに、住民参加の話し合いの場を設けて地域課題等について協議していきます。 	課長評価
概ね順調		重点施策であり、前期計画終了（2019年）までに強化する

＜施策の今後の展開 ～内部評価（内部検討会）＞

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の基本理念である自立支援・重度化防止にむけた事業を進め、安定した運営に努めます。 新総合事業の円滑な運営に努めながら、多様なサービスの創設について検討する必要があります。 高齢者が地域でいつまでも安心して暮らし続けられるよう、包括支援センターに「認知症地域支援推進員」や「生活支援コーディネーター」を配置するとともに、住民参加の話し合いの場を設けて地域課題等について協議していきます。 	内部評価
概ね順調		重点施策であり、前期計画終了（2019年）までに強化する

＜臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終＞

評価のコメント	外部評価
認知症の方が地域の方と交流できる場や、高齢者の生きがいづくりの場を引き続き作ってもらいたい。順調に推移している施策については、事業の見直し（辞める）などの検討も含め、「強化」してもらいたい。	強化

＜臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組＞

高齢者になっても認知症になっても、安心して地域で暮らせるよう、高齢者サロン等の生きがい活動や交流の場づくりをすすめ介護予防を推進します。また、高齢化が進む中、地域の状況に応じた事業を検討しながら、円滑な介護保険制度の運営を図ります。